旧飯能南高等学校跡地の利活用に関するサウンディング型市場調査結果概要

令和7年9月26日 埼玉県教育局財務課

1 調査の目的

旧飯能南高等学校跡地の利活用について、民間事業者の皆様と対話及び意見 交換を行うことにより、実現可能なアイディアを募集することを目的にサウ ンディング型市場調査を実施いたしました。

2 サウンディングの実施スケジュール

実施要領の公表	令和7年5月27日(火)
現地見学会の開催	令和7年6月12日(木)
サウンディングの実施	令和7年7月4日(金)・7日(月)
実施結果概要の公表	令和7年9月26日(金)

3 現地見学会

- (1) 開催日 令和7年6月12日(木)午後1時から
- (2) 参加者 2者

4 サウンディング

- **(1) 開催日** 令和7年7月4日(金)·7日(月)
- (2) 参加者 3者
- (3) 対話内容 旧飯能南高等学校跡地の利活用について、地域の活性化に貢献できる活用方法のアイディア等について

5 サウンディング結果の概要

(1)参加者A

ア コンセプト 地域の『学びの拠点』の創出

イ 事業概要

- (ア) 主体 学校法人
- (イ)内容 ・地域の教育活動、スポーツ活動、文化活動、多世代交流の場として再整備
 - ・教育施設として、グラウンド、体育館などの運動施設の活 用及び座学授業での教室の活用
- **(ウ)既存建物** 既存校舎等建物を改修して活用する

ウ 活用のポテンシャル

・事業者の学校法人としてのノウハウを活用することで、地域における 生涯学習のさらなる充実を図ることができる。

エ その他の課題等

・老朽化した建物の改修が必要

(2)参加者B

ア コンセプト 森と都市を繋ぐ「森林文化都市」のテーマパーク

イ事業概要

- (ア) 主体 複数の法人による企業連合
- (イ)内容 ・グラウンドを西川材の原木集積地及び JA S製材工場とする ・校舎等の建物は交流拠点等として使用
- (ウ) 既存建物 既存校舎等建物を改修して活用する

ウ 活用のポテンシャル

・飯能市を中心とする西川林業地と高速道路インターチェンジの双方の 中間に位置しており、立地条件が良い。市街地への賑わい創出が期待で きる。

エ その他の課題等

- ・屋上防水や外壁塗装などの改修
- ・近隣中学校登下校への影響に配慮した大型車両通行の運行規制

(3)参加者 C

- ア コンセプト 滞在型リゾートの整備
- イ 事業概要
 - (ア) 主体 民間企業
 - (イ)内容 ・グラウンドに宿泊設備を設置し滞在型グランピングリゾー トとして運営
 - ・災害時は高品質な個室型避難所となる。
 - (ウ) 既存建物 ・体育館と食堂を使用
 - ・校舎も一部使用する

ウ 活用のポテンシャル

・山や川の自然に囲まれていて、東京からのアクセスも良く敷地も広い。

エ その他の課題等

- ・老朽化した建物の改修が必要
- ・校舎の全体を活用するのは難しそうであり、一部を備蓄倉庫にすることも検討。

6 サウンディング結果を踏まえて

参加者からいただいた貴重な御意見、御提案を参考に、旧飯能南高等学校 跡地の利活用に関する検討を、引き続き進めてまいります。